

清瀬第五中学校 保健室

1月 保健目標

健康の言葉

令和3年1月27日 NO.7

保健だより

かぜを予防し
よう

あの青年は 人のしあわせを
願い、 人の不幸を悲しむこと
のできる人だ。それがいちばん
人間にとってだいじなことな
んだからね。 ドラえもん

厳しい寒さが続いています。長引く新型コロナの感染拡大の影響で落ち着かない日々が続いています。一都、三県に緊急事態宣言が2月7日まで発令されています。本校では今までの基本的な感染対策に加えて、教室、特別教室に加湿器を設置するなどして、感染予防に努めています。各教室、特別教室の床の消毒も回数を増やしました。換気のための目印テープを貼る等して寒いながら換気を維持しています。このように感染リスクを下げるための対応が出来るのも、生徒のみんなの実行力もさりながら、必要な物品を考え用意してくれる事務室の方々のおかげもあります。また、廊下の消毒を念入り行ってくれる主事さん方、見えないところでの支えがあり学校での感染対策が維持されています。それは生徒の皆さんの学びを止めない、という強い思いからです。昨年の3月2日に出された学校の臨時休校を思い出してみてください。「学校に通いたいのに通えなかった日のこと」「友達と会えなかったこと」。再び、そのような事態にならないように、みんなが出来ることを行うしかありません。長引く新型コロナの感染影響で不安な日々が続き、気持ちが減入っている人もいるでしょう。予防意識が緩んで来た人もいるでしょう。でも、もう一度、気持ちを引き締めて、一人一人が行うべき基本的な感染対策を維持していきましょう。「マスクの着用」「3密の回避」「正しい手洗い」「健康観察」「換気」「消毒」などです。二度目の緊急事態宣言が出された意味をよく考えてください。自由に行動でき学び、遊び、会いたい人にも会える日が来るまで粘り強く辛抱しましょう。



消毒作業は継続中です